

# YAMATO NEWS

2012.Jan  
No.  
\_405

**Yamato**

ヤマトニュース  
お客様と大和製衡(株)を結ぶ情報誌



今までにない全く新しい  
計量包装システム実演

Dataweigh  $\Omega$

## 製品情報

- 傾斜付きトラックスケール
- 多機能形デジタル台はかり

## 展示会レポート

- JAPAN PACK 2011 (国内)
- Pack Expo 2011 (海外)

川西社長 山口国体出場!



## 新年を迎えて

代表取締役 川西 勝三

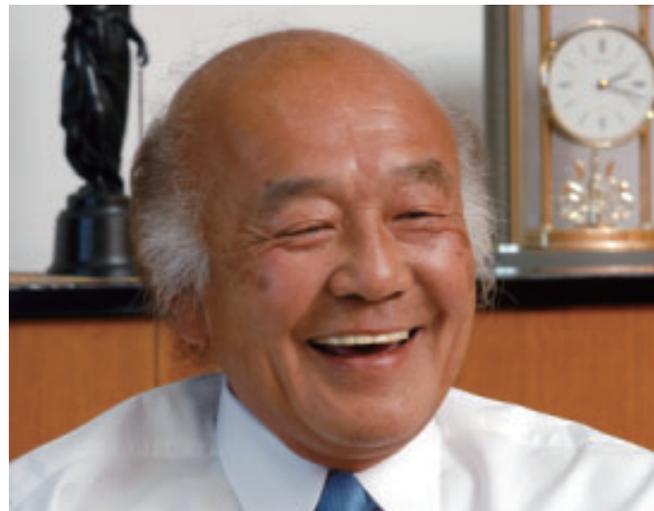
「景気に左右されない企業への脱皮」



# 景気に左右されない 企業への脱皮



大和製衡株式会社  
代表取締役社長  
川西 勝三



あけましておめでとうございます。

100年に一度といわれるリーマンショックからようやく立ち直り、昨年は世界経済が回復基調に向かって歩みだした中で、東日本大震災にみまわれ、深刻なユーロ圏の金融不安と戦後最大の円高も絡み、日本経済は未曾有の危機に直面することになりました。これらのリスクに立ち向かい危機を乗り越えるには、過去の成功体験や固定観念をリセットし、新たな未来をデザインし、企業としての勝ち残りに向け、組織風土も含めた経営改革を進めなければなりません。

そのような中で、大和は「景気に左右されない企業への脱皮」を経営課題として、それを実現すべく「ビジネス企画」という手法を用いて、経営方針である「事業創造」「第2の国際化」「マネジメント強化」「商品とサービスの融合」を推し進めてきました。中期経営目標である「定量計量市場で世界ナンバーワン」を実現すべく、本年は定量計量における市場開拓型の事業展開を中心に進め、結果を追求して参ります。

ビジネス企画は、将来にわたって大きな競争力を持つ商品創りにより販売

大和グループ全体で市場をおさえていきます。既存顧客に限定することなく、対象市場全体に対する行動計画を立て、幹部が先頭になって全営業マンが効率的に活動し続けることのみ、売上と利益の増加という結果に結びつく唯一の方法であると考えています。

\*

我々は、この数年着実に前進し成果も出始めました。この改革の動きを止めることなく更に加速させるため、従来の自機事業だけのグローバル展開から、全事業部全商品でグローバルに展開を進め、大きく結果を変化させて

をグローバル展開にすることを第一目的としています。計量コンセプトを変える技術革新によって①能力、②精度、③プロダクトウィンドウ、④安全性、⑤省力化（普通はかり）⑥ユーザー投資効率向上等におけるスペックアップによる圧倒的な競争力をもつことが、市場拡大とシェア拡大に直結する重要性と市場開拓がし易い状態をつくることにも結びつきます。そしてこれが将来の大和の成長につながって参ります。

その上で今後も大和が永続的に発展するためには、新たなマーケットを創り上げることが非常に重要です。

行きます。そのためにも今後は、ビジネス企画の販売企画段階を中心に注力し、経営課題である「景気に左右されない企業への脱皮」を実現いたします。

スポーツ競技の世界における目標とは、オリンピックでも高校野球でもサッカーのJリーグでもそれぞれの世界の最高位を狙うことであり、その「勝利」へ向け熱い情熱と緻密なマネジメントがなされています。そして「チームワーク」により共通の目標と共通の価値観を持ち、チーム全体がひとつの同じ方向に進んでいます。

我々の事業活動においても、スポー

新興国を始めとしたグローバルな新規対象市場に加えて、技術革新に基づく新たな計量スタイルの提供による新市場を創造することも含め、商品の具体的競争力アップにより世界市場を如何に攻略していくかが求められます。

あらためて我々は、ビジネス企画における販売戦略を「誰に、何を提供するかを決めること」と再確認した上で、「誰に」とはターゲット顧客を明確にすることであり、「何を」とは商品・サービスを明確にしなければなりません。そしてリストアップした全対象顧客に対して、訪問行動計画に基づいた行動がなされ、

ツの世界と同様、共通の目標と共通の価値観を持ち、論理的且つ情熱的に個人の能力および組織のレベルアップを追求し、活動マネジメント強化に取り組むことが目標達成への近道だと信じ、大和の未来を切り開いていきましょう。

\*

最後になりましたが、新たな飛躍に向けて全従業員が共通の目的と価値観をもって邁進して参りますので、本年も一層政策に対するご理解やご参画ご協力のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

# Dataweigh $\Omega$ ™ シリーズ ADW-O-0132F

JAPAN PACK 2011におきまして、多列式包装機メーカーの国内パイオニアである株式会社東陽機械製作所様とタイアップし、32連モデルADW-O-0132F(6点同時排出モデル)と6列式包装機TM120型のシステムを東陽機械様のブースに出展いたしました。

6列式包装機TM120型モデルは、1枚のフィルムロールから6袋を同時に製袋しピロー包装する充填包装機で、この技術は従来から粉末スूपやコーヒーなどの粉粒体のスティック包装に使用されています。多列式包装機の計量充填には主としてカップボリューム方式が使用され、高能力の充填包装がセールスポイントとなりますが、供給がボリューム方式のため、

被計量物のかさ密度の変化などにより充填量が安定しないだけでなく、固形物には対応しにくいというウイークポイントが存在します。大和製衡は、6点同時排出の革新的な計量機によりボリューム計量の問題を解消し、スナックや米菓などを多列式包装機によって包装することを可能にしました。



JAPAN PACK 2011、多列式包装機メーカー株式会社東陽機械製作所様とタイアップの様子。  
32連モデルADW-O-0132F(6点同時排出モデル)と6列式包装機TM120型のシステムを出展。

## 様々な包装機の性能を 100%引き出す計量機

ADW-O-0132Fは1台のはかりに6つの「独立排出経路」と「下基準集合ゲート」を持つ、フロンティアコンセプトによる同時多点排出を実現した計量機です。被計量物を6点同時に組合せ計量し6点同時に排出を行い、6列式包装機TM120に高速供給します(最大計量速度100計量/分×6列=600計量/分)。しかも大和独自の「同時組合せ技術」により高精度の組合せが得られ、歩留まりの向上にも大きく寄与いたします。

最少スペースで高能力、かつ高精度のこのシステムは、展示会後に株式会社東陽機械製作所様で開催された

内覧会にも展示され、多くのお客様にお越し頂き、実サンプルを使用した運転を見学頂きました。今までにない全く新しい計量包装システムとして、生産能力をアップしオペレーションコストを低減できることに対して、高い評価を頂きました。大和製衡のフロンティアコンセプトによる計量機は、様々な包装機の性能を100%引き出すことを可能とし、かつ計量包装工程の生産性を高めるだけに止まらず、ユーザー様に幅広い包装形態の選択肢を提供し、商品企画の可能性を大きく広げて参ります。

# 計量包装システム実演 今までにない全く新しい 1台のはかりに6つの「独立排出経路」と「下基準集合ゲート」



最大計量速度100計量/分×6列=600計量/分  
高精度の組合せ歩留まりの向上!

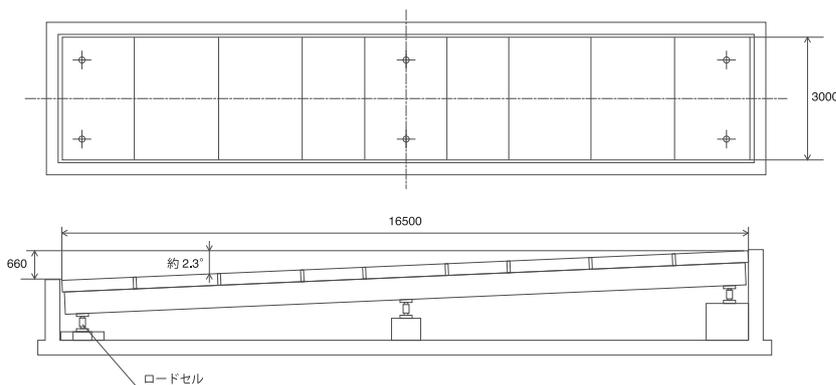
# 製品情報

PRODUCTS  
NEWS

幅広い選択肢を提供  
商品企画の可能性を  
大きく広げて参ります。

Products News 01

## 傾斜付きトラックスケール



今回の仕様

【傾斜角】約2.3°(傾斜率4%)

【ひょう量】60t 【目量】50kg 【載台寸法】3×16.5m 【ロードセル個数】6個

### 常識をくつがえす

従来、トラックスケールは平地(水平面)に設置するのが常識でした。

今回、立地条件により傾斜地に設置する要望が有り、傾斜付きのトラックスケールを製作することになりました。

ロードセル取付位置に高低差を付けることにより傾斜に対応できるようになりました。

ゆるやかな傾斜地であればトラックスケールの設置が可能となりました。

## 多機能形デジタル台はかり

Products News 02

# DP-5600Dシリーズ

昨年発売いたしましたDP-5600シリーズに加え、高精度（検定精度1/6000）対応のDP-5600Dシリーズ（ひょう量30kg～300kg）を今回新たに発売いたしました。

### 1/6000の検定品に対応 DP-5600Dシリーズ

検定目量1/6000（30kg/5g、60kg/10g、120kg/20g、300kg/50g）に対応しました。

### 不足数量表示機能 DP-5602/DP-5602D

あらかじめ上下限值と作業単位あたりの質量を設定することで、適量までの作業単位（不足数量）を表示できます。

定量詰めの際の微調整作業が1回で完了できるので、作業時間の短縮が図れ、計量ミスの防止と作業負担の軽減により作業効率UPにつながります。

### チェッカ機能

#### DP-5602/DP-5602D

検品作業や定量詰め作業時に、「軽量」・「適量」・「過量」を3色（赤、青、黄）のLEDランプにより過不足が視覚的に判別できるので、作業効率が飛躍的に向上します。



### ランク選別機能

#### DP-5602/DP-5602D

あらかじめ各ランクに相当する質量値をはかりに記憶させ、記憶した質量値に基づいたランクを表示できます。

品物を計量台上に載せるだけで、どのランクかをフルドットLCDとLEDランプにより判別する加算式と、計量台上の沢山ある品物の中から任意に抜き取るだけで、抜き取った品物がどのランクかをフルドットLCDとLEDランプにより判別する減算式の2つのランク選別方法からの選択が可能です。このため正確でスピーディーな選別作業が実現します。さらに、

オプションにて音声出力にも対応可能です。また、ランク選別をした品物を同じランク内で個数組合せを行ったり、別のランクと組合せて定量パックにすることで、作業時間の短縮、量目不足の防止が可能です。

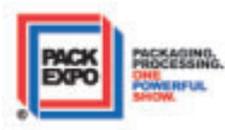




# 海外 Pack Expo 2011

at Las Vegas Convention Center  
(アメリカ・ネバダ州ラスベガス)  
2011年9月26日～28日

2011年9月26日～28日までの3日間、アメリカ・ネバダ州ラスベガスの Las Vegas Convention Center で開催された包装関連機械工業展「Pack Expo 2011」に、当社の米国子会社である Yamato Scale Corporation が出展いたしました。本展示会は最先端パッケージ技術と製品ラインに適合したフレキシブル対応の包装・計量関連機械や包装資材など最新情報を総合的に発信する展示会です。



当社ブースでは新製品データウェイΩ™ ADW-1214S をはじめ、米国で需要の高いシュレッドチーズ用の組合せはかりデータウェイ™ ΣF1™ Frontier ADW-F524SW-3A 3点排出モデル、フレキシブルケースパッカーなどを展示し、さらに米国展示会では初めての出品となる卓上データウェイ™ TSDW の実演を行い、多くの来場者の目を惹いておりました。また、スペインの包装機メーカー Mespac の米国代理店である AlliedFlex 社ブースにおいては、5月にドイツで開催されたインターパック同様に、6連縦型包装機との連動による6点同時排出モデルデー

データウェイΩ Frontier ADW-O-0132F のデモンストレーションを行い、大和製衡が提唱する「将来の計量包装システムのあり方」をビジネスコンセプトモデルとしてご来場の皆様にご紹介し、多くの関心を頂くことができました。

このデータウェイΩ Frontier シリーズは包装機への供給装置であると位置付け、計量機の技術によって「包装機的能力を最大限に活用する」ことを基本思想として開発されています。

1台の組合せ計量機に、複数の独立した排出経路と排出ゲートを装備し、各々の排出ゲートから余裕を持って、かつ初速

## 初出展商品を始め、米国ニーズに合わせた多数の商品を実演展示



データウェイ™ ΣF1™ Frontier  
ADW-F524SW-3A



データウェイΩ™  
ADW-O-0132F

ゼロで、同時に被計量物を固まり状態では包装機へ供給するというコンセプトです。この技術により、計量後の被計量物の間隔（プロダクトウィンドウ）が十分に確保でき、その結果、シール不良など包装不良を大幅に軽減します。

「展示会」は当社の製品がおお客様のニーズにいかに応えられるかを知って頂く貴重な機会であり、今回も非常に内容のある引き合いを頂き、アメリカだけでなくグローバルに Yamato というブランド名を、そして、今後の Yamato のさらなる可能性をアピールすることができたと強く感じております。



JAPAN PACK 2011（日本国際包装機械展）が、2011年10月18日～21日の4日間、東京国際展示場（東京ビッグサイト）にて開催されました。今回は「ジャパンパックがかえる、包装の未来を変える。」をテーマに289社が出展し、国内外から93,743名（主催者発表）の来場者がありました。

# 国内

## JAPAN PACK 2011

at Tokyo Big Sight（東京都江東区有明）  
2011年10月18日～21日

## 「大和がかえる定量計量の未来」 画期的な実演展示

大和製衡は、東2ホール・B2-710に40小間のスペースを構え「大和がかえる定量計量の未来」をテーマに、14ヘッドで200計量/分の高速計量が可能な世界NO1の基本性能を持つ、新形「データウェイΩ™シリーズ」をメイン商品として展示いたしました。

「データウェイΩシリーズ」は、お客様の「生産性の向上」「メンテナンス性の向上」「安全性の向上」「環境対応の向上」をコンセプトに開発された画期的なモデルで、5月にドイツで開催されたインター

パック展での市場投入から、モデルバリエーションを拡大し、ジャパンパックでは包装機メーカー様ブースに貸出展示したものを含め6モデル8台を展示いたしました。展示のメインは、このデータウェイΩに大和独自のフロンティアコンセプトを適用した「分割はかり」ADW-O-0312Mのライン展示で、データウェイΩ+縦ピロー包装機による計量包装から自動段ボールケースによる箱詰めまでのラインを、能力120計量/分の高速運転でご覧いただきました。

分割はかりADW-O-0312Mは6計量ホッパ+6メモリホッパを基本構成とする仕様で、大和独自のフロンティアコンセプトである「独立排出経路」、「下基準集合ホッパ」等を採用し、高速・高精度計量、かつ「プロダクトウインドウ」を十分確保することにより、包装機に製品を固まり状態で供給し、高速運転で問題となる包装機でのシール不良を大幅に削減いたします。このシステムは、従来の計量包装システム概念を、まさに「大和がかえる」画期的な実演展示となり、データウェイΩの優れた性能とともに安定した高能力ラインに多くのお客様より賞賛の声を頂きました。また、コストパフォーマンスに優れた「データウェイ™

αシリーズ」のADW-510ACC「コンパクトデータウェイ™」のADW-314ACCや、「セミオートデータウェイ™」SDW323WH2と、「自動排出機能付き卓上データウェイ™」TSDW-205の実演にも、多くの方々から関心を示して頂き、「食材」「能力」「スペース」「コスト」など様々なお客様の要求に対して、手動式・半自動式から全自動までの豊富なモデルバリエーションで対応できる、データウェイシリーズを体感して頂くことができました。大和製衡は、今後も常にお客様の立場に立った革新的な技術開発を行い、ナンバーワン商品を市場投入することにより、お客様の生産性向上に寄与して参ります。





## 川西社長 山口国体出場！

山口県で開催されました第66回国民体育大会の「自由演技馬場馬術競技」に当社社長の川西勝三が出場を果たしました。

スポーツの持つ、能力アップにおける論理思考とチームワークによる統一行動の優位性やリーダーシップ、そして諦めない精神を事業政策と活動に取り入れ、先頭に立って会社を引っ張っております。

信頼・技術・創造  
**ヤマト 大和製衡株式会社**

URL: <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業 〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号  
東日本支店 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号  
中日本支店 〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号  
千葉営業所 〒264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号  
九州営業所 〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号

TEL.078-918-5555  
浜松町センタービル4階 TEL.03-5776-3121  
朝日生命名古屋ビル5階 TEL.052-238-5730  
ショー・エム都賀1階 TEL.043-214-3920  
博多エイトビル1階 TEL.092-471-1921